

Public Information Furubira

広報

ふるびら

2026[令和8年]

2月号

No.603



祝古平町二十歳を祝う会



物価高騰対応

予算総額
7,770万1千円

重点支援地方交付金事業のご案内

本町では、エネルギーや食料品などの物価高騰により影響を受けている生活者や事業者を支援するため、国から交付される「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、次の6つの事業を実施します。

この交付金は、地方公共団体が地域の実情に応じて効果的かつ必要な支援を行えるよう、国が交付するものです。物価高騰による負担の軽減を図るとともに、地域経済を支え、地方創生につなげることを目的としています。

1 全世帯へ2万円給付（食料品物価高騰対策特別加算金給付事業）

食料品の物価高による経済的負担の軽減を図るため、全世帯に一律2万円を給付します。

- 対象者：1月1日時点において古平町に住民登録がある世帯
 - 給付額：一世帯あたり2万円
 - 給付日：1月中
 - 給付方法：口座登録がある世帯には、プッシュ方式で振り込みします。転入等により口座登録がない世帯には、申請書を送付しています。
※対象となる世帯で、申請書が届いていない場合はご連絡ください。
- ◇お問い合わせ先 町民課社会福祉係（高野） ☎0135-48-9838（内線126）

2 漁船操業漁業者へ給付（漁業者物価高騰対策支援事業）

漁業における燃油や生産用資材等の高騰に対する支援を図るため、東しゃこたん漁協古平地区組合員で自ら所有する漁船で操業を行う漁業者に対し、漁船のトン数に応じて給付金を給付します。

- 対象者：令和7年中に水揚げがあり、12月1日時点で東しゃこたん漁協古平地区組合員かつ自ら所有する漁船で操業を行う漁業者
- 給付額：

3トン未満	1隻	5万円
3トン以上5トン未満	1隻	10万円
5トン以上10トン未満	1隻	15万円
10トン以上20トン未満	1隻	30万円
- 給付日：1月下旬より順次
- 申請方法：東しゃこたん漁協 信用部窓口で申請手続きができます。必要書類を漁協担当者まで提出してください。

◇お問い合わせ先 総合政策課産業連携室水産係（樋口・中村（圭）） ☎0135-48-9840（内線233）
東しゃこたん漁協 信用部 ☎0135-42-2515

3 農業経営者へ給付（農業者物価高騰対策支援事業）

農業経営における物価高騰対策支援を図るため、肥料・飼料・燃料等の価格高騰に苦慮する農業者に対し、給付金を給付します。

- 対象者：町内に住所または事業所を有する農業経営者
- 給付額：個人 5万円
法人 10万円
- 給付日：1月下旬より順次
- 申請方法：対象者へ申請書を送付しています。必要書類を下記のお問い合わせ先まで提出してください。
※対象となる方で、申請書が届いていない場合はご連絡ください。

◇お問い合わせ先 総合政策課産業連携室農林係（樋口・山口） ☎0135-48-9840（内線237）

4 水産加工業者へ給付（水産加工業者エネルギー高騰対策支援事業）

電気・ガス等の料金の物価高騰の影響を受けている町内に工場を置く水産加工業者を対象に、個人及び法人の従業員数に応じた給付金を給付します。

●対象者：令和7年12月1日時点で、町内に本社もしくは工場を有しており、水産物を原料とする食料品製造業を主として営む個人または法人

●給付額：個人 10万円
法人（従業員数10人以下） 20万円
（従業員数11人以上50人以下） 30万円
（従業員数51人以上） 50万円

●給付日：1月下旬より順次

●申請方法：対象者へ申請書を送付しています。必要書類を下記のお問い合わせ先まで提出してください。

※対象となる方で、申請書が届いていない場合はご連絡ください。

◇お問い合わせ先 総合政策課産業連携室商工観光係（清水・中村（哲）） ☎0135-48-9840（内線235）

5 障害者福祉施設へ補助（障害者福祉サービス施設光熱費高騰対策支援事業）

光熱費の高騰の影響を受けている町内障害者福祉施設を支援するために、補助金を交付します。

●対象者：町内に障害者福祉施設を有する法人

●補助額：灯油と電気料の上昇分（上限300万円）

●交付日：3月予定

◇お問い合わせ先 町民課社会福祉係（高野） ☎0135-48-9838（内線126）

令和8年度実施予定

6 全世帯へ2万円分の商品券を配布（ふるびら地域応援事業）

物価高により低迷している町内経済の活性化及び住民の消費の下支えをするため、町内で使用可能な商品券を全世帯に配布します。

●対象者：令和8年4月1日時点において古平町に住民登録がある世帯

●配布額：一世帯あたり2万円分の商品券

●配布日：4月予定

●配布方法：対象世帯へ簡易書留で順次郵送します。

◇お問い合わせ先 総合政策課産業連携室商工観光係（清水・中村（哲）） ☎0135-48-9840（内線235）

総合経済対策事業「物価高対応子育て応援手当」のご案内

物価高の影響が長期化してその影響が様々な人々に及ぶ中、特にその影響を強く受けている子育て世帯に対し、物価高対応子育て応援手当を支給します。

●対象者：児童手当支給対象児童（令和7年9月30日時点）を養育する父母等

●支給額：こども一人あたり2万円

●支給日：2月中

●支給方法：児童手当の登録口座へ振り込みします。

※登録口座がない場合は申請が必要となります。

◇お問い合わせ先 町民課社会福祉係（高野） ☎0135-48-9838（内線126）

歳末防犯パトロール

12/12

町内店舗で防犯啓発



古平町防犯協会が、歳末防犯パトロールを実施しました。パトロールに先立ち、複合施設かなえーるで出発式が行われ、工藤澄男会長が「年末年始にかけて事件が起こらないよう、啓発をお願いします」とあいさつしました。

パトロールには成田町長や警察署員など18人が参加し、2班に分かれて町内の各店舗を巡りました。参加者は「現金管理と戸締りをきちんと」「火の用心」「飲酒運転の撲滅」の3点を呼び掛け、防犯グッズの入った啓発品を配布しました。

幼児センタークリスマス会

12/25

サンタ登場で大歓声



幼児センターでクリスマス会が開かれ、園児たちが楽しいひとときを過ごしました。会では、クリスマスについて学んだ後、全員で「あわてんぼうのサンタクロース」を合唱しました。すると鈴の音とともにサンタクロースが登場し、会場は歓声に包まれました。たいよう組の園児は「どうしてそりに乗って飛べるのか」「どこに住んでいるのか」などの質問を投げかけました。その後、園児たちはプレゼントを受け取り、感謝の気持ちを込めてハンドベルの演奏や踊りを披露しました。

東しゃこたん漁協市場初セリ

1/4

威勢よく行われた新年初セリ



東しゃこたん漁協荷捌所で初セリが行われました。市場には、約15トンのタラやカレイなどの魚が並び、競り人の威勢のいいかけ声とともに、次々と競り落とされました。この日のタラには、1箱1万4千円の高祝儀価格が付きました。

漁協事業部の八幡睦夫部長は、「今年はタラが多い。一方、時化の影響で白網となり、カレイやアンコウが少なかった」と話してくれました。

古平町かったら君カード新年抽選会

1/4

特賞は現金つかみ取り!



かったら君カード会の新年抽選会が、漁港会館で行われました。会場では、かったら君の満点カード1枚につき、1回のガラポン抽選ができ、現金のつかみ取りやお食事券などが賞品でした。今年は1,000円札つかみ取りの特賞が1本増えました。

特賞に当選した真貝泰子さんは「特賞に当たるのは今回で3回目です。時間ぎりぎりでしたが、来てよかったです」と喜びを語ってくれました。



「地域おこし協力隊」水嶋 直晃 隊員の活動寄稿文を紹介します。

こんにちは。地域おこし協力隊 林業推進員として活動している水嶋^{みずしま}です。

新しい年がはじまり、いよいよ2026年がスタートしました！みなさん、今年もどうぞよろしくお願いします。

さて、ご報告です。昨年から整備を進めていた古平町の工房が、だんだん形になってきました。まだまだ途中ですが、少しずつ木工機械も入りはじめ、今後の活動の土台となる場所ができつつあります。



木材加工の工程で発生したチップ



樽の漏れを確認中



また、12月には札幌から大学生のみなさんがアルバイトとして古平町に来てくれて、一緒に工房整備を手伝ってくれました。寒い中での作業でしたが、若い力にとっても助けられました。今後も学生さんと一緒に活動する機会を増やしていけたらいいなと思っています。



木材の運搬作業に取り組む大学生



大学生たちと一緒に昼食へ

町の森林を使った「木育（もくいく）」のイベントや、森を楽しむツアーなども少しずつ企画を始めています。町のみなさんや子どもたちにも参加してもらえるような、楽しい体験を作っていきたいと思っています。また、木材を安定して使っていけるように、流通の仕組みづくりや、町民の方も気軽に木工を体験していただくイベントも、今後進めていく予定です。

古平の森から、木のある暮らしをもっと広げていけるように、今年もコツコツがんばっていきます。引き続き、応援よろしくお願いします！

工房でアルバイトを募集する予定です。興味がある方からのご連絡をお待ちしております。

また、古平町の山林所有者の皆さま、もしも余っていて困っている等ありましたらお気軽にご連絡ください！

＜連絡先＞ 水嶋直晃 TEL：090-8274-9963

Mail：mizushima.naoaki@gmail.com

◇お問い合わせ先 総合政策課企画調整係（山貝・山本） ☎0135-48-9836（内線222・225）

令和7年 第4回古平町議会定例会

12月17日に開会した第4回定例会で、町長が『行政報告』、教育長が『教育行政報告』を行いました。



行政報告

1 中央バス高速しゃこたん号廃止に伴う代替運行について

北海道中央バス株が運行していた「高速しゃこたん号（美国～札幌間往路2便、復路2便）」については、運転手不足のため12月1日に運行が終了されたところであります。

中央バス株からの正式な連絡は、9月25日にあったところであり、防災無線でこの旨を周知したところ、町民の皆様から多くのご意見を頂きました。意見の多くは、運行終了によって通院等に影響が生じるというものであったことから、町民の利便性を勘案し、朝の便に限って、町単独で代替運行を実施することを決定いたしました。代替運行は、12月1日から町のマイクロバスで新地町消防車庫前（当初は古平丸山町停留所）を8時30分に出発し、余市駅前十字街停留所に9時00分に到着する毎朝1便（土日、祝日、振替休日、年末年始を除く）であります。これにより、通院等に対する不便さは、一定程度軽減されるものと考えております。

料金は当面の間、無料ではありますが、これは運行終了に伴う早急な代替運行を実施するための暫定的な措置であり、手続きが整い次第、令和8年4月を目途に有償運行へ切り替えるよう準備しております。

2 119番通報の共同化について

現在、本町からの119番通報は、北後志消防組合余市消防署及び古平支署で受け付けていますが、指令業務の共同化に伴い令和8年2月下旬からは、北後志消防組合、小樽市消防本部及び岩内・寿都地方消防組合が共同で小樽市に設置する「後志共同消防指令センター」で受け付けることとなります。同指令センターでは、13市町村の119番通報が一括で受信されるため、消防・救急の出動を要請する際には、今後は住所特定のため「古平町の〇〇」とはっきりと伝える必要が生じます。移行当初は、混乱が生じる可能性もありますが、指令センターの受付職員の指示に従っていただければ問題なく対応できるものと考えております。

なお、共同化については町広報紙や防災無線等で事前の周知を徹底して参ります。

3 鳥獣被害防止対策について

本町では今年、合計6頭（8月2頭、9月2頭、10月2頭）のヒグマを猟友会古平分区の協力の下、駆除しております。

11月以降、目撃情報は減ったものの、未だ一部で足跡等の痕跡が発見されていることから、今後町民の皆様にはその都度情報提供するなど注意喚起に努めて参ります。

また、ヒグマの捕獲や駆除、パトロールの回数が増加したことに伴う関連経費につきまして、後程補正予算をご提案いたしますので、上程の際にはよろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

4 水稻作況調査について

農業委員会が9月に実施した水稻作況調査では、今年の作況指数は93.75で「不良」でした。全もみ数（1㎡あたりの穂の合計数）は平年並みに確保されていたものの、収穫直前にシカが田に進入したことによる倒伏や、鳥による食害が多数発生したため平年を下回る結果となりました。

5 プレミアム商品券発行支援事業について

商工会が発行するプレミアム商品券への支援事業は、物価高騰で影響を受けている町民生活支援や疲弊する地域経済の振興策として、第1弾・第2弾いずれも3,000組のプレミアム分に補助を行っております。

6月27日に販売し既に完売しているプレミアム率20%の第1弾は、使用期限が12月31日までで、11月末日現在の換金率は92.3%とのことです。また、10月31日に販売したプレミアム率30%の第2弾も、予約分を含めて即日完売したところであります。使用期限は令和8年3月15日となっており、換金率は現在とりまとめ中とのことです。今後は、商工会と連携し、未使用や未換金の商品券が発生しないよう、期限等の周知徹底を図って参ります。

6 ふるさと納税について

ふるさと納税の寄附状況は、11月末現在で寄附件数が16,849件（対前年比87.49%）、寄附額は2億2,521万円（対前年比99.75%）で、昨年と比較すると件数は減少しておりますが、金額はほぼ同額であります。

10月1日からポイントを付与するポータルサイト等を通じた寄附募集が禁止となったことから、9月は駆け込みで寄附が増加しましたが、10月、11月はその反動で減少しております。

今月は繁忙期でありますので、引き続き、各事業者と連携を図り、新たな返礼品の追加などの検

討を行い、本町の特産品の知名度の向上に努めて参ります。

7 道の駅「ふるびらたらこミュージアム」について

道の駅「ふるびらたらこミュージアム」の来場者数は11月末現在36万4,515人で、月別では8月の7万人をピークに9月は約4万人、10月には約2万5千人と徐々に減少しております。

今後は、閑散期の集客に向け、指定管理者と冬のイベントの開催等について検討して参ります。

8 灯油等購入助成事業について

今年度の福祉灯油事業は、例年同様、65歳以上からなる住民税非課税世帯等を対象として、受付を11月14日から開始し、同月28日を1回目の支給日とし、現在、順次支給を行っております。

昨年度は、1万円を現金で支給いたしました。年々上昇する灯油単価及び昨今の物価高騰の影響を鑑み、今年度は助成額を1万2千円に増額するとともに、地域経済活性化のため商店振興会商品券で支給しております。事業終了後には、使い忘れによる未使用商品券の状況を調査することなどを行い、次年度以降の制度設計に繋がりたいと考えております。

9 国民健康保険税について

11月25日の議会全員協議会でご説明いたしました、国保税の資産割廃止及び税率改正について、条例改正案を提案しております。

国保税の資産割廃止、さらには今後予定されている全道での保険料統一は、北海道の方針として示されているものでございます。

今回の改正については、先般、私から国民健康保険税審議会に諮問し、同審議会からの町民に極力影響の少ない方法で、なおかつ、町民全体に公平な負担となる方法での答申を踏まえてのものです。

上程の際には、よろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願いいたします。

10 幼児センター生活発表会について

幼児センターみらいの生活発表会が、去る11月8日に同センターのホールで行われました。園児たちは、保護者、来賓及び地域の方々など多数の来場者を前に、緊張しながらも歌、器楽及び遊戯を披露し、練習の成果を十分に発揮しておりました。

その様子からは友達と一つのことをやり遂げる達成感や、のびのびと楽しく表現する充実感が伝わってきました。普段の生活を通じて成長した園児一人一人の姿を、保護者に実感していただく良い機会であったと感じております。

11 新型コロナウイルス感染等の予防対策について

新型コロナウイルス予防接種は、昨年度から65歳以上の方と60～64歳の基礎疾患（心臓、腎臓、呼吸器等）を有する方を対象とした定期接種となり、自己負担金を徴収して実施しております。本町は近隣町村を勘案の上、昨年度同額の1,000円としており、ワクチン接種率は10月末現在、8.0%（対象者1,166人のうち94人が接種）となっております。引き続き、余市医師会の協力の下、スムーズな接種体制を維持出来るよう努めて参ります。

また、季節性インフルエンザにつきましては、例年より早めの流行がみられております。予防接種を希望される方が、その機会を逸することのないよう、接種時期やワクチンの流通状況等を注視しながらワクチン接種の勧奨を行って参ります。

12 町民の健康管理について

本町における、健康診査・がん検診等の機会は、①住民セット健診、②個別健診、③無料送迎バス健診となります。そのうち③無料送迎バス健診（対がん協会）を10月16～18日の3日間で実施し、21名の方が受診されました。引き続き、未受診者へ②個別健診の積極的な受診勧奨を行い受診率の向上に努めて参ります。

13 地域医療の推進及び介護医療院について

道内のインフルエンザ感染状況が、過去10年間で最悪との報道がされておりますが、本診療所の発熱外来では、11月の感染者数が51人と昨年同時期の2人に比べると感染が拡大しております。そのため、昨年同様、診療所と介護医療院の職員に対しては事業所負担によるインフルエンザと新型コロナウイルスワクチン接種を推奨しております。さらには手洗い・うがい・マスクの着用など基本的な感染予防対策に万全を期し、町民の皆様が安心して受診できる体制維持に努めております。

介護医療院では11月末現在、満床となる18人（男性6人、女性12人）が入所し療養生活を送っております。一方、男性4人、女性8人が入所待ちの状態でもありますので、入所調整を行いつつ「終の住処」として、地域から必要とされる施設となるよう、今後も職員一丸となり運営して参ります。

教育行政報告

1 学校教育活動等について

10月4日中学校の一大イベント「古中祭」が開催されました。今年のテーマは「熱血 やると決めたら全力で」。そこに、古中生の生き生きとした姿を見せたい、地域を盛り上げ活気あふれる町にしたいという、生徒の思いを込めたそうです。当日は学年ごとの演



劇ステージや有志ステージ、吹奏楽演奏が披露されました。締めくくりは恒例となった生徒全員による全校合唱、ジーンとくる歌声でした。

また、10月18日には中学校吹奏楽部第50回定期演奏会が開かれ、演奏曲「小さな恋のうた」「人生のメリーゴーランド」「情熱大陸のメインテーマ」「Story」などを披露し、部員数6人ながらも力強いパフォーマンスでした。

10月25日小学校では学習発表会が開催されました。こちらはテーマを「失敗しても 最後まで あきらめず がんばろう!」と掲げ、五つの学年で演劇、一つの学年で器楽演奏を披露しております。

また、来年4月小学校入学予定の児童8人（男子6人、女子2人）を対象とした新就学児健康診断を11月5日、学校保健安全法に基づき実施いたしました。当日は全員が元気に受診しております。

古平小学校は明治8年古平郡教育所として開設され、以来150年にわたり当町教育の中核として、子どもたちの健やかな成長を育む使命を果たしてきました。このたび開校150周年を祝う記念式典が11月15日同校で、全校児童・教職員、多くのご来賓臨席のもと厳かに挙行されました。児童からのお祝いの言葉をひとつご紹介します。「先輩方から受け取ったバトンは、次の時代へつないでいきます。未来に向かって、古平小学校へのこの坂道を上り続けます。」

今冬はインフルエンザの到来が早まっております。

中学校では、第3学年を11月11日から14日までの4日間学年閉鎖しました。（インフルまたはインフル様症状の児童生徒数が20%を超えた場合を、臨時休業の目安としている）

また、小学校では11月18日から21日までの4日間学校閉鎖しました。（症状が出た児童が全学年に渡ったため）

2 全国学力・学習状況調査について

当町の結果につきましては12月の町広報でお知らせしましたが、今後の対策としては、児童生徒の授業の理解度等に応じた指導方法の工夫改善を図ること。一人一人の資質・能力を確実に育成する取組を推進すること。特に小学校では協働的な学びを推進し、他者の意見について考えられる能力の育成を図っていくこと。

また、家庭学習の習慣化を図るため端末を活用した学習支援ソフトの導入を検討してまいります。

ご家庭においても学習時間の確保や、ゲームや動画などスマホ・タブレットから離れること、視聴時間を減らすことを重点に取り組んでいただくことが極めて重要であると考えます。

3 学校給食について

給食用白米については、少しでも早く新米のみずみずしさを味わってほしく、10月15日に提供したところでした。小学生からは「いつもより甘く感じておいしかった。」「あつという間になくなった。お代わりなかったのが残念。」との声をいただいております。

また、昨年度に引き続きホクレン農業協同組合連合会から道産あずき等を原料とした「あんこ」が無償で提供され、12月9日の給食に「あんバタートースト」として登場させました。

4 生涯学習・スポーツについて

少年少女わんぱく王国は、第4回を9月27日に開催、7人が参加して「札幌さとらんど工場見学＆アイスクリームづくり体験」を楽しみました。感想文には、「初めていけたし、いい体験ができてよかった。」「アイスクリーム作りは、氷がボウルの中にはいっているのをまぜて、少しかたかったけど、おいしくできました。」などと記されていました。

高齢者教室たけなわ学級は、第4回を9月30日に開催、24人が参加して「町外視察研修 新千歳空港、赤れんが庁舎」を実施し、「赤れんが庁舎は7月にリニューアルオープンしたばかりで見たいと思っていたので行くことができてよかったです。」「空港には飲食店やお土産屋さんが沢山あり、楽しかったです。」との感想をいただきました。

続いて第5回を10月17日に開催、11人が参加して中島公園周辺のごみ拾いを行いました。ご奉仕のほど、ありがとうございました。（南寿会との合同開催 計21人）

第6回は12月2日、小樽の和菓子処つくし牧田店主を講師に招き、「和菓子づくり体験」を行っております。14人が参加して運がっばなどの練りきりを製作し、「かわいくできて、食べるのがもったいない。」との声でした。

さて、古平ロードレース大会についてです。

今年度は10月13日スポーツの日に2年ぶりに開催することで準備方取り進めてまいりましたが、9月下旬以降当町では、ほぼ毎日のように熊の目撃・出没情報が寄せられ、安全面で非常に深刻な問題となりました。このような状況を受け、10月2日緊急の実行委員会を開き大会開催の可否を協議した結果、①熊の出没がコース上で確認されていること、②熊の出没が連日のように続いており一時的な問題ではないこと、③音の対策等を講じたとしても参加者及びスタッフの安全を十分に確保することが困難なことから、結論として令和7年度の開催については中止すると判断しました。

エントリーされた方、関係の皆様には大変ご迷惑をお掛けしたことに對し、お詫びを申し上げます。

古平町文化祭（町文化団体連絡協議会主催）についてです。11月3日に発表会を開催、6団体が出演して141人の来場をいただきました。これに先立った作品展示会には、12団体9個人から絵画、短歌、俳句、書道や手芸作品など472点が出展され、10月23日から26日までの3日間、のべ251人が来場されました。

11月21日から新ALTYヴォンヌ先生の英会話教室をかなえーるで始めています。12月19日まで毎週金曜日全5回開催中です。

古平町図書館の利用状況についてです。今年度実績は11月末日時点で、のべ貸出者数751人、貸出冊数2,917冊、来館者数17,098人です。また、累計の図書館利用カード作成者数は357人、蔵書数は16,872冊となっております。

（参考：8月末日時点 貸出者数477人、貸出冊数1,833冊、来館者数12,373人、カード作成者数343人、蔵書数16,479冊）

第4回定例会で審議された案件

第4回定例会では、次の案件が審議されました。

＜議案第46号＞ ＜原案可決＞

令和7年度古平町一般会計補正予算（第3号）

現行予算に1億1,379万8千円を増額し、予算総額を42億4,418万2千円とするものです。主な内容は、ふるさと納税申込増による発送料や贈呈品事業の委託料を増額補正するものです。

＜議案第47号＞ ＜原案可決＞

令和7年度古平町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）

現行予算に300万2千円を増額し、予算総額を1億1,982万2千円とするものです。主な内容は前年度繰越金による財政調整基金積立金を増額補正するものです。

＜議案第48号＞ ＜原案可決＞

令和7年度古平町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

現行予算に6万4千円を増額し、予算総額を7,204万1千円とするものです。内容は前年度繰越金による予備費を増額補正するものです。

＜議案第49号＞ ＜原案可決＞

令和7年度古平町介護保険サービス事業特別会計補正予算（第2号）

現行予算に92万1千円を増額し、予算総額を1億9,699万4千円とするものです。主な内容は、

介護医療院に設置しているテレビ等の備品購入費を増額補正するものです。

＜議案第50号＞ ＜原案可決＞

令和7年度古平町立診療所運営事業特別会計補正予算（第2号）

現行予算に395万1千円を増額し、予算総額を1億1,322万4千円とするものです。主な内容は、予防接種数増による医薬材料費を増額補正するものです。

＜議案第51号＞ ＜原案可決＞

古平町国民健康保険税条例の一部を改正する条例案

国民健康保険税額の算定に用いていた資産割を廃止し、あわせて税率を改定するものです。

＜議案第52号＞ ＜原案可決＞

古平町クリーンセンターの指定管理者の指定について

地方自治法第244条の2第3項の規定により、古平町クリーンセンターの指定管理者にカーサポートOG株式会社を指定したいので、同条第6項の規定により議会の議決を求めるものです。

＜議案第53号＞ ＜原案可決＞

古平町B & G海洋センターの指定管理者の指定について

地方自治法第244条の2第3項の規定により、古平町B & G海洋センターの指定管理者に株式会社共立ソリューションズを指定したいので、同条第6項の規定により議会の議決を求めるものです。

＜議案第54号＞ ＜原案可決＞

議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案

令和7年人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準拠し、議会議員の期末手当の支給率を改正するものです。

＜議案第55号＞ ＜原案可決＞

特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案

令和7年人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準拠し、特別職の期末手当の支給率を改正するものです。

＜議案第56号＞ ＜原案可決＞

古平町教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例案

令和7年人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準拠し、教育長の期末手当の支給率を改正するものです。

＜議案第57号＞ ＜原案可決＞

一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案

令和7年人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準拠し、一般職の期末手当の支給率及び通勤手当を改正するものです。

＜議案第58号＞ 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案

常勤一般職員の給与表に準じ、会計年度任用職員の期末手当の支給率及び通勤手当を改正するものです。

＜議案第59号＞ 令和7年度古平町一般会計補正予算（第4号）

現行予算から3,050万円を減額し、予算総額を42億1,368万2千円とするものです。主な内容は、退職等による職員給与費を減額補正するものです。

＜議案第60号＞ 令和7年度古平町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）

現行予算に27万4千円を増額し、予算総額を1億2,009万6千円とするものです。主な内容は、職員給与改定に伴い、一般管理費を増額補正するものです。

＜議案第61号＞ 令和7年度古平町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）

現行予算に32万7千円を増額し、予算総額を7,236万8千円とするものです。主な内容は、職員給与改定に伴い、一般管理費を増額補正するものです。

＜議案第62号＞

＜原案可決＞

令和7年度古平町介護保険サービス事業特別会計補正予算（第3号）

現行予算から534万円を減額し、予算総額を1億9,165万4千円とするものです。主な内容は、介護医療院の採用予定職員数の減に伴い、介護医療院事業費を減額補正するものです。

＜議案第63号＞

＜原案可決＞

令和7年度古平町立診療所運営事業特別会計補正予算（第3号）

現行予算から670万9千円を減額し、予算総額を1億651万5千円とするものです。主な内容は、診療所の採用予定職員数の減に伴い、一般管理費を減額補正するものです。

＜議案第64号＞

＜原案可決＞

令和7年度古平町公共下水道事業会計補正予算（第1号）

現行の収益的支出予算に21万円を増額し、支出予算総額を3億978万4千円とするものです。主な内容は、職員給与改定に伴い、総務費を増額補正するものです。

＜報告第5号＞

＜承認＞

専決処分（第5号）の報告について

地方自治法第180条第1項の規定により、議会の議決を経て締結した古平町B&G海洋センター外壁長寿命化工事請負契約に係る契約金額の変更について専決処分したので、同条第2項の規定により報告するものです。

確定申告会場（余市税務署）開設期間等のお知らせ

次のとおり確定申告会場を開設します。

確定申告会場での相談を希望される方は、LINEによるオンライン事前予約にてお受けします。

なお、申告書等の作成に当たっては、次回以降の申告をスムーズに行っていただくため、マイナンバーカードを利用したスマホ申告をご案内しています。マイナンバーカードを利用したスマホ申告を行うためには、マイナンバーカードのほか、カード発行時に設定したパスワード（利用者証明用電子証明書及び署名用電子証明書）が必要となりますので、事前に確認をお願いします（マイナンバーカード及び電子証明書の有効期限にご注意ください）。

※当日、会場でも入場整理券を配付しておりますが、当日の相談枠に限りがありますので、是非、オンライン事前予約をご利用ください。

譲渡所得・贈与税に関する確定申告会場での相談は事前予約をしていただいた上で、毎週月曜日（午前）と水曜日・金曜日（午後）に限り専門職員がリモート（Web相談）で対応します。

○開設期間 2月16日（月）から3月16日（月）

○受付時間 平日：9時から16時まで

※入場整理券がなくなり次第終了

○会場 余市税務署（余市町朝日町1番地）

※2月13日までの相談には事前予約が必要です。

◇お問い合わせ先 余市税務署 ☎0135-22-2093



LINE公式アカウントはこちら
※LINEの文言は、途中で改行を入れずに表記願います。



すこやかふるびら

2月

お知らせ①

“心（こころ）の不調”に気づいていますか？



寒さや日照時間の短さが続く2月は、心の不調が起こりやすい時期です。

心の不調は自分では気づきにくく、周りからも見えにくいので、回復に時間がかかります。心の不調が続くと心の病気へと繋がります。近年、心の病気は増えていて、一生涯を通じて5人に1人が心の病気にかかるとも言われ、誰でもかかる可能性があります。

出来事

ポイント1 いつもと違う自分（ストレス）に気づく



ストレスは、知らないうちに心や体の不調としてあらわれることがあります。まずは「いつもと違う自分」に気づくことが大切です。

お知らせ②

ポイント2 対処する

ストレスの対処としては、これらの行動が良いと言われています。

相談については、知り合いに知られたくない話であれば匿名で相談できる機関もあります。

仕事から離れた趣味をもつ 	親しい人たちとの交流 	快適な睡眠
ストレッチ 	対処行動8 	リラクセーション
笑う 	適度な運動 	誰かに相談する

一人で抱えこまず、気になる症状が続くようであれば健康推進係までご相談ください



健康カレンダー

2月

日	時	場	所	内	容
4日(水)	9:30～	西部集会所		西部お達者の間	
10日(火)	13:00～	ふるびら温泉	しおかぜ	健康相談	
18日(水)	9:30～	複合施設	かなえーる	浜町お達者の間	
26日(木)	13:30～	倶知安保健所 余市支所		こころの健康相談 ※予約3日前まで お問い合わせ先：倶知安保健所 健康推進課 健康支援係	☎0136-23-1957

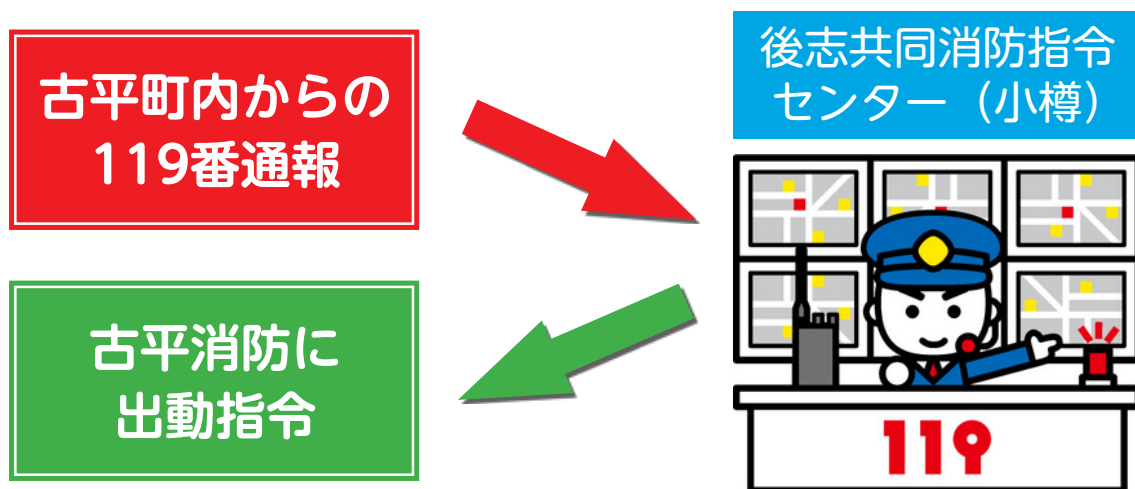
◇お問い合わせ先 保健福祉課健康推進係(川村) ☎0135-48-9839(内線134)

議会

お知らせ③

119番の受付先が変わります！

2月下旬から、古平町の一般電話および携帯電話での119番通報は全て小樽消防に設置される後志共同消防指令センターにつながります。



後志共同消防指令センター からのお願い

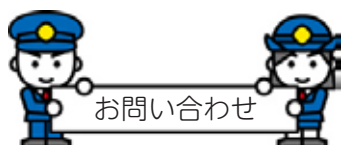
119番通報の住所は必ず「**古平町**」から伝えてください！

住所がわからない場合は、目標になる建物などを教えてください。



古平消防（0135-42-2068）に緊急通報をすると、後志共同指令センターへ同じ内容を伝え出動することになりますので、緊急通報は119番へご協力お願いします！

※出動する消防車・救急車はこれまでと変わらず、古平消防から出動します。



北後志消防組合古平支署（古平消防）

住所：浜町208番地1

電話：0135-42-2068

小樽市消防本部（消防指令センター）

住所：小樽市花園2丁目12番1号

電話：0134-22-9137

新生児祝品贈呈

～古平に生まれてきてくれて ありがとう～



12月に椅子を贈呈したお子さん



10月11日生まれ 加藤 凪稀ちゃん

お知らせ①

出来事

お知らせ②

議

会

お知らせ③



本の海より

～体をいたわる～

冬の寒さに負けない体づくりを手伝う本を、2冊紹介します。



『1メニュー1分、猛獣ストレッチ』

著：てい先生 ワニブックス

動物の動きに合わせた体改善ストレッチ25種類と、目的別のおすすめ15メニューを掲載。年代関係なく行える、簡単なストレッチを紹介した1冊。



『よくある不調が即ラクに! 手ツボ・足ツボ大全』

文絵：五十嵐康彦 河出書房新社

からだのよくある不調別に、ベストな手ツボ×足ツボの組み合わせを紹介。今日から気軽に行える、手軽なセルフケアを46種類掲載。

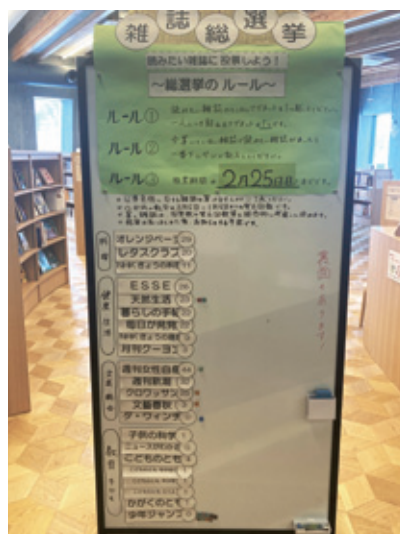
雑誌総選挙



古平町図書館では、2月22日（日）まで、来年度図書館に置く雑誌の希望調査として雑誌総選挙を行っています。

図書館内にあるホワイトボードに雑誌の一覧を表示していますので、読みたい雑誌の名前の横にマグネットを貼って投票してください。

投票数などを考慮し、4月からの雑誌の内容を決定します。皆さんが読みたい雑誌を教えてください。多数のご参加をお待ちしています。



古平町図書館 複合施設かなえーる2階

開館日：火～日 10:00～18:00、祝日 10:00～17:00

お問い合わせ先：教育委員会図書係（永井） ☎0135-42-2590（内線144）



各種自衛官を募集します

【自衛官候補生】

応募資格：18歳から33歳未満

受験期間：お問い合わせください

試験内容：筆記試験、適性検査、口述試験、身体検査等

【予備自衛官補（一般・技能）】

応募資格：（一般）18歳から52歳未満

（技能）18歳以上国家資格を有する55歳

受験期間：1月22日から4月8日

試験内容：お問い合わせください

陸・海・空自衛隊には、車両・船・飛行機を扱う職種が100種類以上あります。試験内容・イベント案内及び各種個別説明などの詳しい内容は、次にお問い合わせください。

◇お問い合わせ先

自衛隊札幌地方協力本部小樽地域事務所

☎0134-22-5521（9時～17時30分）

※土日祝日を希望される方は事前に連絡



余市警察署だより



令和8年2月1日(日)から

運転免許証の更新手続きで

オンライン予約制が始まります。

【対象会場】

○ 札幌運転免許試験場(日曜日のみ予約が必要)

○ 中央優良運転者免許更新センター

○ 厚別優良運転者免許更新センター

※高齢者講習・オンライン講習を受講された方は予約不要です。

【予約方法】

更新のはがきに記載されたIDとパスワードによりオンラインで予約していただきます。

詳しくは右記QRコードから、北海道警察ホームページをご覧ください。



更新オンライン
予約制

北海道警察官まもなく募集開始！

警察官の仕事は、交番勤務や犯罪捜査、防犯活動、交通指導取締り、災害救助等多岐に渡ります。上司や同僚、部下等の仲間と共に、同じ目標に向かって仕事に取り組んでいます。北海道警察は仕事のやりがいはもちろん、私生活も大切に作る組織です。

各種説明会やイベントを開催しているので、まずは、説明会等に参加して北海道警察について知ることから始めましょう。説明会等の案内は、北海道警察ホームページや採用センターのSNSを御覧ください。

◇お問い合わせ先

余市警察署 ☎0135-22-0110

し尿収集への異物混入防止にご協力ください

北後志衛生施設組合では、地域から収集したし尿等を適正に処理するため、前処理施設にて受入作業を行っております。

最近、紙おむつ・マスク・タオル・下着などの繊維製品が混入する事例が増え、配管の詰まりや破碎ポンプの故障につながり、修繕費の増加など処理体制全体への影響が避けられない状況であります。

つきましては、便槽の中に異物が混入しないよう、改めてご協力をお願いいたします。

◇お問い合わせ先

北後志衛生施設組合 ☎0135-22-4489

さくらます船釣りは要ライセンス

船釣りのライセンス制は、さくらます資源の保護と適切な漁場利用調整を図るため、海区漁業調整委員会の指示に基づき、一定のルールで船釣りをを行う仕組みです。

- ・実施期間 3月1日～5月15日
- ・対象者 遊漁船業者、プレジャーボート所有者及び漁業者で、期間中船舶を使用して行う釣漁法でさくらますを採捕する方
- ・採捕制限 日の出から日没まで、1人1日10尾以内

（漁業者は除く）

- ・申請期限 原則として2月2日（月）まで

◇お問い合わせ先

後志管内さくらます船釣りライセンス制実行協議会事務局 ☎090-7709-6923

2月の休日当番病院

○当番病院（午前9時～午後5時）

日	医院名	電話番号
1日(日)	よいち整形外科クリニック	0135-48-5000
8日(日)	脳神経外科よいち汐風クリニック	0135-21-5566
11日(水)	わたなべ内科医院	0135-22-3989
15日(日)	北郷耳鼻咽喉科医院	0135-23-5533
22日(日)	勝田内科皮フ科クリニック	0135-22-3843
23日(月)	中島内科	0135-22-3866

※余市協会病院には、常時、日直の医師がおり急患に限り診療します。

○夜間救急病院（※急患に限り診療します。）

医院名	電話番号	診療時間
余市協会病院	0135-23-3126	午後6時～翌日7時

※診療科目 内科、小児科、外科、整形外科

大雪に備えましょう

本格的な雪の季節を迎えました。晴れた日に広がる白銀の景色は美しく、ウィンタースポーツを楽しむには絶好の時期です。しかし一方で、大雪は私たちの暮らしに大きな影響を及ぼすこともあります。

大雪は、冬型の気圧配置や発達した低気圧など、さまざまな気象条件が重なることで発生します。降雪量が多くなると、自動車や電車が動けなくなるなど、交通への影響が出るおそれがあります。大雪が予想される際は、目的地へのルート変更を検討したり、不要不急の外出は控えたりするなど、早めの備えが大切です。

気象台では、大雪により重大な災害の起こるおそれがある時は大雪警報を発表します。また、降雪の予想や積雪の状況はホームページで公開しています。こまめに最新の情報を確認し、安全に冬を過ごしましょう。



今後の雪
(気象庁HP)



北海道の
積雪状況
(札幌管区HP)

◇お問い合わせ先

札幌管区気象台 ☎011-611-6149

2月7日は「北方領土の日」です

1855年（安政元年）2月7日、伊豆の下田で「日露通商条約」が結ばれ、日本とロシアは択捉島とウルップ島の間に国境を定め、択捉島以南の北方四島を日本の領土として明らかにしました。

この歴史的な意義を持つ2月7日は、平和的な話し合いで領土返還を要求する北方領土返還要求推進を目的に最も適した日であることから、「北方領土の日」としています。

2月7日を中心とした1ヶ月間
1月21日～2月20日を「北方領土の日特別啓発期間」と定め、重点的な四島返還要求運動を実施しますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

令和7年度 《北方領土に関するキャッチコピー》
「語るたびその四島がまた近くなる」

◇お問い合わせ先

北方領土復帰期成同盟後志支部
☎0136-22-0216

いきいき・ほのぼの文芸

古平町岬短歌会

満月の月の光にてらされて我が足元に秋菊の花

大谷 マサイ

旅先で息子と乗った人力車歴史の話思い出される

大島 敏子

久しぶり青空見えてもみじ赤今日は父さんの命日だったね

斎藤 睦子

花芽どきシャコバサボテンの凛とした姿目にして元気もらいし

佐々木 とも子

新雪に彼方あちこち此方からの動物の足あとと残し空家へ続く

寺田 カツ子

朝開き夕にはとじたる正しさよ葉っぱハートのオキザリス今日も

藤平 まゆみ

古平俳句会

寒梅や今日の日射しに動き初む

初凧や日本海の漁場探る

人気なき港に集ふ寒鴉

北風や波膨らみて尖りたる

緑側の猫にもありしお元日

天帝の青にまばゆき樹氷かな

室谷 弘子

仲谷 比呂古

風花の空は手品師詩も降る

一陣の風に揺れたる注連飾しめかざり

足跡も足音もなき雪女

年毎に減りし人並み初詣

故郷の訛を送る初電話

一年の思いこめたる賀状かな

渡辺 嘉之

吉田 金治

令和8年 古平町二十歳を祝う会

1月11日、二十歳を祝う会が複合施設かなえーるで開催され、20人が大人としての自覚を胸に新たな一歩を踏み出しました。式典では、出席者一人一人が紹介された後、田岸依落さんと渡部慈武さんが代表として宣誓を行い、白岩汰一さんと本間洸佑さんが決意を發表しました。

式典後の交歓会では、杯を交わしながら会話を楽しみました。会場では、小学校の卒業記念に制作したタイムカプセルの開封や教育委員会が作成したDVDの上映も行われ、過去の自分や友人の姿を懐かしむ中、笑い声が上がるなど、会は大いに盛り上がりしました。



12月の水揚げデータが
閲覧できます！

■数量

219,980.80kg
(前年比125.7%)

■金額(税抜)

152,718,402円
(前年比121.6%)



▲詳しくはこちら

町の人口と世帯数

		前月比
人口	2,510人	(-14)
男	1,181人	(-7)
女	1,329人	(-7)
世帯数	1,590世帯	(-10)
上記のうち		
外国人	57人	(-4)
男	9人	(-4)
女	48人	(0)

令和7年12月末日現在
住民基本台帳人口

氏名	年齢	死去月日	町内
大石 光子さん	90歳	12・20	浜三
野の 俊子さん	88歳	12・14	浜一
川又 和夫さん	77歳	12・11	歌葉町
水村 慎司さん	57歳	12・7	歌葉町
高野 正枝さん	83歳	12・4	旭町

ご冥福をお祈りいたします

